

令和3年度 学カスタンダード指導計画・報告書

教科：(理科) 科目：(生物基礎) 対象：(第2学年1組～7組)

教科担当者：(1,2組:濱田 3,4,5,6,7組:三浦)

教科・科目の 指導目標	基礎的な概念の本質を理解させる。 基本性質、原理、法則をその検証方法を踏まえて理解させる。 科学リテラシーの向上を図る。 論理的思考能力の向上を図る。
----------------	--

	高校入試等の分析結果・前年度の学力調査分析結果	分析結果を踏まえて検討した指導内容	指導体制の確立
年度当初	化学基礎を1学年で全員が履修してはいるが、基礎概念の理解度が表面的、断片的で、記述式の問いに対して的確な表現を用いて解答できていない。 定量的に考察する力が欠如。 抽象的概念の本質が把握できず、原理や法則の成立条件の理解も浅い。 ミクロな現象とマクロな現象の相互作用が結びついていない。	観察や実験を通して、一つの現象を多角的に体験させ、総合的に考察を深めさせる。 観察や実験と講義内容との関連性を意識させる。 ミクロな性質がどのようにマクロな現象に影響しているかを十分理解させる	教科会等において、以下の内容を確認 1. 授業の進捗状況 2. 生徒の理解レベル 3. 夏休み等の課題 4. 学力不振者への課題

	生徒の変容	生徒の学力の定着状況	次年度に向けた指導体制の改善
年度末			